

KOKÔ塾「まなびの郷」

オリエンテーション

KOKÔ塾「まなびの郷」第1回公開講座 オリエンテーションが、6月21日（土）に行われました。

昨年度に引き続き、今年度も1年生の参加者が多く、視聴覚教室が満席になるほどの参加人数となり盛大に行うことができました。

オリエンテーションは、校長先生の挨拶から始まり、2、3年生が、新しい参加者に、昨年どのような活動をしたかを説明しました。パワーポイントを使った各WGの説明は、どの班も年々うまくなり、各WGの特徴や工夫が見られる発表となっていました。また、初めて活動に参加する1年生たちは興味津々に聞いていました。

その後、各WGにわかれて、それぞれの活動について話し合いました。話し合った内容は、今年度のテーマと今年度の主な活動計画です。



今年度の各WGのテーマと計画です。

教育WG

(続・他校生・和大学生との交流)

- ・サマーキャンプ
- ・アート体験
- ・しゃべり場

環境WG

(粉河をはかる)

- ・磯観察
- ・気候、水質、生態調査
- ・畑作り ・化石採集

情報WG

(情報モラル啓発活動)

- ・和大で
情報モラル4コマ漫画

福祉WG

(0歳～100歳までのつながり)

- ・保育園訪問 ・学童保育
- ・Hand in Hand とのつながり
- ・高齢者施設訪問

まちづくりWG

(祭りでつながる粉河のキヌ十)

- ・オープンカフェ
- ・高校生カフェ
- ・こかワんどっきりカメラ
- ・山崎邸お化け屋敷



参加者の声から・・・

- ・粉河高校の大きな特色の一つとして、高校周辺の方との交流を大切にしているという点があり、それに興味を持っています。今日、人口の減少など和歌山は衰退傾向で地域の活性化が必要となっています。その中で高校生など若い世代が自分たちの町を盛り上げていくべきだと思います。だから、僕もこの地域との交流に参加して貢献したいと思いました。
- ・小さい時から人の役に立つ仕事がしくて、ボランティアで老人ホームに行ったり、職業体験で保育園に行ったりしていました。だから、もっともっと色々なことを学び、将来につなげたくて福祉に入りました。